

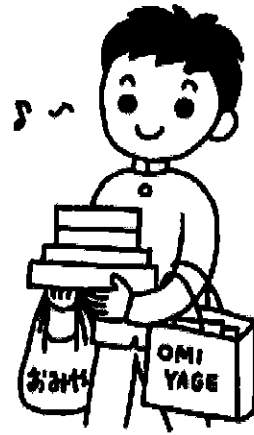
無事、終わりました。

先週の16日(水)~18日(金)の3日間、修学旅行に行ってきました。コロナ第8波が心配されるなかでしたが、生徒は元気いっぱい。夜、体調を崩す生徒もいましたが、翌朝には元気を取り戻し、全ての見学地で楽しそうに過ごしていました。

出発時のあいさつで、『楽しい修学旅行にするために、「人に迷惑をかけない、心配をかけない」これを心掛けてください。』と話をしていましたが、その言葉をしっかり守った3日間でした。解団式では、「私は今回、14回目の修学旅行でしたが、今までで一番、心配のない修学旅行でした。」と話をしました。

中学生生活3年間で最も印象に残る、思い出となる修学旅行が終わりました。しかし、これからまた多くの行事を迎えます。今までと違い、2年生が学校の核として活躍しなければなりません。もちろん、責任と自覚が求められます。それだけ負担が増え、プレッシャーもかかります。ただ、今回の修学旅行を通して、あらためて「2年生なら大丈夫」と確信することができました。まずは、12月に生徒会役員選挙が行われます。既に立候補者も出揃い、準備を行っているところです。加津佐中のニューリーダーとして、しっかり学校をまとめあげてほしいと思います。

「2年生なら大丈夫！」彼らの更なる活躍を期待しています。



80億

先週の火曜日、NHKのニュースを見ていると、面白い話題が紹介されていました。「11月15日、世界の人口が80億人を越える見込みです!!!」それを聞いて思い出したが、私が中学校のときに学んだ世界の人口。今から45年ほど前になりますが、その時は37億人でした。

「こんなに増えたのか。食糧難が危惧されるのも当然だな」と思った次第です。ちなみに、2080年にはピークを迎え、約104億人になるそうです。一方、日本人の人口は約1億2500万人。既に人口減少が始まっており、この1年間で約67万人減少しています。今の出生率が続けば2050年には9515万人、2100年には4771万人まで減少すると予想されています。2050年といえ、今の中学生が

40代となり、日本を牽引する世代になるころです。さて、そのころは一体、どういう社会になっているのでしょうか。職種や働き方も大きくかわっていることでしょうか。食料不足は・・・温暖化現象は・・・日本の経済は・・・世界平和の状況は・・・もちろん、このことについては、今、私達大人がしっかり見据えていく必要がありますが、それ以上に、日本の未来を担う中学生が、今からしっかり考えていくべきだと思います。実際には何が必要か。それはやはり「日々、勉強」です。自分と世界の未来予想図を明確に描き、一日一日、精一杯頑張りたいと思います。

